

2025 年 4 月 25 日

株式会社 千葉銀行

合同会社ベネフィットプランニング向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、合同会社ベネフィットプランニング(代表取締役 南 義成、本社:東京都台東区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の合同会社ベネフィットプランニングは、区分所有マンションのリノベーション再販事業を展開するプラングループの傘下企業です。同社は、不動産賃貸事業と太陽光発電事業などを手掛けており、都内近郊に賃貸不動産を8棟、太陽光発電施設を2基保有し、安定した賃料・売電収入を確保しています。「一人でも多くのお客様に安心、安全で心から満足できる素敵な物件を企画し、提案し続けていきたい」というグループ理念のもと、良質な住まいの選定と提供を通じ、人々の豊かな生活の実現に貢献しています。環境面では、EVやLED照明の導入などに取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	合同会社ベネフィットプランニング	資 金 使 途	運転資金
契約締結月	2025 年 3 月	融 資 金 額	100 百万円
融 資 形 態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2033年度までに2024年度 ^{※2} 比▲24.3% (各年度のSPTは下表の通り)

2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度	2033 年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2024年度(2024年3月～2025年2月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績21.141(t-CO2/億円)

以 上